

トイレ対策が運命の分かれ道「備える。かわさき（マガジン）」第 5 号を発行します

いつ起こるか分からない大地震や風水害などの自然災害に対し「無理なく・無駄なく備える」ためのヒントを発信する WEB 版の防災マガジンとして、「備える。かわさき（マガジン）」を令和 5 年 9 月に創刊し、この度第 5 号を発行します。

過去の市民アンケートの結果でもトイレ備蓄が十分とはいえない結果となっており、能登半島地震でも課題となった、災害時のトイレ対策について特集しています。

1 概要

テーマ：「災害時のトイレ対策」

暮らしに欠かせない「トイレ」ですが、災害時は使えなくなってしまう可能性があります。1 日なら食事は我慢できてもトイレは我慢できないものです。これまでの災害でも、トイレに行く回数を減らすために水分摂取、食事を控えたことによる災害関連死が発生した例もあります。災害時にトイレが使えるかどうか確認する方法と、災害用トイレの備えについて紹介しています。

2 発行日

令和 6 年 8 月 30 日（金）

3 市ホームページ掲載場所

ホームページからご覧いただけます。

<https://www.city.kawasaki.jp/601/page/0000153442.html>



また、「川崎市ぼうさいチャンネル」でも同内容を紹介していますので、あわせてご覧ください。

<https://www.youtube.com/@user-cq8dq3lt8s>



← 【1 面】

- ・災害用トイレの必要性について解説
- ・「川崎市防災ポータルサイト」の紹介

【2 面】→

- ・災害時のトイレの使用確認方法の紹介
- ・災害用トイレの種類も色々



問合せ先

川崎市危機管理本部危機管理部 郷野
電話 044-200-2478



大地震に備える準備を！



トイレ対策編

トイレ対策が、運命の分かれ道。



災害用のトイレを 備えて安心！



暮らしに欠かせないものの一つに「トイレ」があります。
洗浄レバーをひねるだけで汚物を流せる便利なものです。
人間は、平均1日5回程度トイレに行くと言われています。

1日なら食事は我慢できてもトイレは我慢できないものです。

しかし、災害時は水洗トイレが使えないことも。

これまでの災害でも、トイレに行く回数を減らすために水分摂取、食事を控えたことによる
災害関連死が発生した例があります。

災害時、トイレに困らないように、災害用トイレは**1人1日5回分**を「**最低3日分、できれば
7日分**」備蓄しましょう。

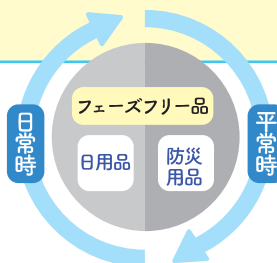
詳しくは2面で！



〔 これからの\\防災\\を考える 〕



「無理なく・無駄なく備える」ことで防災も持続可能な取組となります。また、平時と有事を分けず(フェーズフリー)普段使うもの、消費するものを見直すことにより、平時にも役立ち有事にも備える事ができ、生活の質も向上するのではないのでしょうか。



知っておこう 川崎市防災ポータルサイト

先日、「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。8月15日に特別な注意の呼びかけは終了しましたが、大規模地震の発生の可能性がなくなったわけ
ではないことから、「川崎市防災ポータルサイト」でハザードマップを確認するなど、
各種災害に備えていただくようお願いします。



詳しくはこちら

災害時のトイレの使用、ちょっと待って！

《必ず、排水管を確認しましょう》

流す前に確認！



大地震が発生すると建物内の排水管が壊れる可能性があります。水が出るからといって点検をせずにトイレを使用すると、建物内の低い場所から汚水があふれる恐れがあります。必ず、排水管の状態や管理組合等が決めたルールを確認してからトイレを使用しましょう。また、確認できるまでは携帯トイレを使用しましょう。

また、集会室（1階に限る）、管理入室のトイレが災害時に利用可能か普段から調べておきましょう。

集合住宅

- 1 敷地周辺のマンホールに異常がないか確認する。
- 2 下の階から下水が使用できるか確認する。



携帯トイレの備蓄について詳しくは



- 3 全ての住戸の確認が終わったらトイレの使用が可能です。

一戸建て住宅

- 1 住宅内にある汚水ますの蓋をマイナスドライバーで開ける。
- 2 トイレから水を流す。
- 3 流れてきた水が汚水ますに溜まったままにならないか確認する。



【豆知識】災害用トイレの種類も色々

災害用トイレといってもタイプは様々で、便座に袋を被せて排泄後、凝固剤で固めるものや、予め凝固剤がシートと一緒にになっているもの、持ち歩きタイプのもの、便座を備えるものがあります。ご家庭のスタイルにあったものを準備し、使いやすいものを災害用備品として備えましょう。また、水が出ないことを考えウェットティッシュやトイレットペーパー、携帯トイレの袋を掛ける前に便座を上げ便器に被せるポリ袋、使用後の携帯トイレを一時保管する場所や蓋つきの箱などを用意しておきましょう。

携帯トイレ (便座がないもの)

便器取り付けタイプ

備蓄に便利な袋タイプ。自宅の便器に設置して使えます。

※屋外でも使えるコンパクトで持ち運びに便利な持ち歩きタイプもあります。



簡易トイレ (便座があるもの)

便器が壊れた場合に便利です。



トイレと一緒に備えておきたいモノたち

トイレットペーパー

1人当たりの消費量、1週間で1ロール程度を目安に備蓄しておきましょう。

ランタン ヘッドライト

両手をふさがずに使用できるライトが必要です。

ゴミ袋

一般家庭用のゴミ袋（45ℓ）が適しています。

ウェットティッシュ ペーパータオル

断水で手が洗えない時に備えておくとう便利です。

フェーズフリー ・備えない防災



《フェーズフリーのすすめ》

ヘッドライトで安全な避難・清潔なトイレの使用を

登山やランニングをする方は、ヘッドライトをお持ちではないでしょうか。ヘッドライトは手持ちの懐中電灯とは違い両手が空くので、安全な避難行動をとる妨げになりません。災害時に停電が起これば恐らくトイレは真っ暗になってしまいますが、ヘッドライトがあることでトイレをスムーズに、そして清潔に使用することができます。いつ災害が起きてもいいように、ヘッドライトのバッテリーはフル充電状態にしておくことや、乾電池式の場合は、電池の備蓄を心がけましょう。



防災啓発動画 公開中！

「川崎市ぼうさいチャンネル」で防災啓発動画を公開しています！
今回特集した「トイレの備蓄」についての動画も公開していますので、ぜひご覧いただき、チャンネル登録をお願いいたします！



詳しくはこちら

夏休みに実施したことも防災塾の様子もこちらから

令和6年度第1回 幸区総合防災訓練

日時：令和6年9月8日（日）午前9時～午前11時

場所：川崎市立日吉小学校

内容：各種訓練、車両展示、展示ブース など

問合せ先：幸区役所危機管理担当（556-6622）

訓練への参加は、地域と顔の見える関係を作ることで、地域防災力の向上に繋がります。幸区だけでなく、各区でも実施されますので詳しくはお住まいの区役所危機管理担当までお問い合わせください。

荒天中止

防災ポータルサイト



備える。かわさきマガジン

発行：川崎市危機管理本部危機管理部

☎ 044-200-2894

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

編集：株式会社産通

本マガジンHPはこちらから



公式SNS
フォローしてね！

X (旧Twitter) ▶

@Kawasaki_bousai

